

## 京都市立七条小学校 学校沿革史<概要>

明治5年		「京都府葛野郡西七条小学校」として、山城国葛野郡西七条村に校舎を新築して創設。 教員（男）3名 在籍児童数（男子110名、女子88名、計198名） <昭和になり、百周年を迎えようとした時、文部省の記録で分かった。それまでは、明治8年が創立と思われていた。>
明治22年	4月	「七条村立七条小学校」となる。
明治31年	10月	「葛野郡七条尋常小学校」と「葛野郡唐橋尋常小学校」を合併して、「七条村立尋常小学校」となる。 今の七条石井町61に新校舎ができ、開校する。
明治34年	10月	1日 創立記念日として記念式典が行われ、昼から運動会が行われた。
大正7年	4月	七条村が京都市に編入され下京区になり、「京都市立七条尋常小学校」となる。
大正13年	5月	しいのみ（育成）学級が設置される。 昭和20年3月までで、昭和34年5月より再開される。
昭和8年	11月	4日 「京都市立七条第二小学校」（現・唐橋小学校）を創立。 JRより南の児童が移っていった。
昭和12年	1月	8日 「京都市立七条第三小学校」を創立。 七条通りより北の児童が移っていった。「京都市立七条第三小学校」ができる前の12月は、2,144名の児童であった。
昭和16年	4月	1日 「京都市立七条国民学校」と改称。
昭和22年	4月	1日 「京都市立七条小学校」と改称。（在籍児童数1,880名 39学級） 5月に育友会ができる。
昭和31年		この年の在籍児童数は、2,071名 42学級で最多。
昭和33年	4月	「西大路分校」ができる。 1～3年の256名（6学級）の児童が移っていった。
昭和35年	3月	13日 保健体育指導研究の功績により、文部省表彰を受ける。
昭和41年	7月	プール完成。（7月29日 プール開き） 創立90周年記念事業を行う。西通用門完成。
昭和42年	4月	1日 「京都市立西大路小学校」ができる。
昭和47年	10月	1日 創立100周年記念式典挙行。校歌制定。 南校舎建設に伴う発掘調査が、京都市埋蔵文化研究所により行われる。その結果、「平安京右京八条二坊」遺跡と名付けられる。遺跡からは、平安時代中期の建物跡や池の跡、多数の木簡、土器等が見つかる。
昭和59年	1月	28日 竣工式。
	2月	10日 新校舎完成を祝う会
昭和60年		給食室改築に伴う発掘調査が行われる。（2次調査）遺跡からは、条坊及び宅地割に関する遺構が見つかる。また、木簡28、土器、木で作った容器な

			どの遺物が出土。
平成	5年		プールの全面改修に伴って、発掘調査（3次調査）が行われる。この結果、平安時代初めの庶民の家（南北に長い建物と東西に長い建物1軒ずつ）が発掘され、平安京研究史上「画期的な発見」となる。
平成	6年	7月19日	待望の新プールが完成。プール開きを行う。
		11月20日	七条校の校庭のクスノキが「名木100選」に選ばれる。
平成	9年		京都市で初めての病弱育成学級新設。車椅子用の通路を設置。
平成	14年		創立130周年（在籍児童数321名 14学級） 記念講演会 「熱き感動を求めて」 伏見工業高校ラグビー部総監督 山口良治氏 「憩いのコーナー」に防火水槽設置。せせらぎ、ビオトープ、うさぎ小屋、水鳥小屋を整備。
平成	15年		大文字駅伝出場 6位入賞
平成	17年		七条第三学童保育所「七条学童クラブ分室」が北校舎に開設される。 京都市教育委員会「みやこ学校創生事業」研究指定校となる。
平成	20年		学校運営協議会を設置。
平成	23年		校旗の寄贈を受ける。
平成	24年		創立140周年式典を行う。（在籍児童数430名 16学級） 大文字駅伝出場 8区区間賞
平成	27年	10月25日	京都府内小・中・高校創造性コンクールで、「京都市教育長賞」を受賞。
平成	27年	12月 4日	第48回全国小学校理科研究大会京都大会 会場校 研究発表会を実施。
平成	28年	5月10日	京都府から『愛鳥モデル校』として3年間指定される。
平成	28年	11月 3日	京都府内小・中・高校創造性コンクールで、「京都新聞社賞」を受賞。
平成	29年	1月20日	京都理科研究会研究協議会と本校研究発表会を共同開催する。
平成	29年	10月28日	京都府内小・中・高校創造性コンクールで、「京都発明協会賞」を受賞。
平成	30年	1月19日	京都理科研究会研究協議会と本校研究発表会を共同開催する。
平成	30年	10月13日	京都府内小・中・高校創造性コンクールで、「日本弁理士会賞」を受賞。
平成	31年	1月25日	京都理科研究会研究協議会と本校研究発表会を共同開催する。
平成	31年	2月10日	第33回京都市小学校大文字駅伝大会本選出場
令和	元年	5月 1日	元号が「令和」となる。（在籍児童数527名 20学級）
令和	2年	2月 7日	研究発表会 文部科学省指定『教科等の本質的な学びを踏まえたアクティブ・ラーニングの視点からの学習・指導方法の改善のための実践研究』 京都市教育委員会指定『学習指導要領の実施に向けた実践研究事業』
令和	2年	2月 9日	第34回京都市小学校大文字駅伝大会本選出場
令和	2年	4月 9日	全国に緊急事態宣言が発出され、4月10日から5月31日まで臨時休校 南校舎トイレ改修工事開始
令和	3年	3月	南校舎トイレ改修工事完了

	4月	通級指導教室（たんぼぼ教室）設置
令和4年	12月	正門門扉移設等改修工事 創立150周年記念式典を行う。（在校児童数446名 17学級） 第三部 落語教室 落語家 桂 よね吉氏（本校卒業生）
令和6年	2月	校内水道管改修工事
令和7年	7月	本館1F女子トイレ洋式化工事
令和8年	3月	運動場夜間照明改修